

10回目のアセアンウィーク

10月9～21日のアセアンウィークに東南アジア諸国の文化、歴史、食を体験できる様々なイベントが開催されました。市役所前広場での祭り「アセアンひろば」の他、6ヶ国12名の大学生の民間大使が、市民ボランティア（一般公募）のホストファミリー宅に滞在し、小学校や市議会を訪問するなど、交流が重ねられました。



インドネシアの民間大使と

ベトナム・ダナンと友好都市に

ベトナム第3の都市、ダナン市との友好都市（従来の姉妹都市）提携が決定しました。堺市にはベトナム領事館が置かれ、ダナン市とも様々な官民の交流が重ねられてきました。7月には堺市議会も訪問団を派遣し（私はメンバーに選ばれず…）、友好を深めました。提携を機に、文化交流や人的交流が更に活発になるはずで



ダナンの越日交流フェスティバル

堺W-1（和菓子ワン）グランプリ開催

茶の湯のまちで、和菓子の名店が多い堺市で、第2回「堺W-1グランプリ」が開催され、大勢の来場者で賑わいました。和菓子の魅力は、観光の面でももっと活かせるはずで



会場の利品の杜が大盛況！

お知り合いを紹介してください！

お知り合いの中で、この議会活動報告を送っても構わない方はいませんか？1人でも多くの方に活動を知って頂きたいのです。「こんな議員がいる」と話してもらえるだけでも嬉しいです！



ポスターを貼らせてください！

お宅やお店、駐車場のフェンス等にポスターを貼らせてもらえませんか？掲示期間は3月末までの予定です。政党の後ろ盾のない、無所属の私にとっては、知名度アップが重要なのです！



※いずれもご協力頂ける方がいらっしゃいましたら、電話・FAX、メール、SNS等でご連絡ください（表紙上部参照）。

ご意見をお寄せください！

FAX: 072-320-0103
Mail: takeshi@fuchigami.info

議員の仕事は、市民の声を市政に届けること。まずは「聞くこと」です。皆様のご意見、ご不満、お困りごと、何でもお聞かせください。政策立案に活用させていただきます。

お名前: TEL:

住所:

※匿名でも結構ですが、ご連絡先をご記入くださいましたら、必ずお返事いたします。

フッチーのつぶやき （編集後記）

「アンパンマンミュージアムに行こう！」と3才の息子を誘ったら、ため息をつき「2才の時にきたかったよ…」と。気づけば、いつの間にかアンパンマンよりも、仮面ライダー好きに！子どもの成長は早いものです。その瞬間、瞬間を大事にして、子育てしたいものです。やなせたかしさん、今までお世話になりました！



ふちがみ猛志 議会活動報告 Vol.15

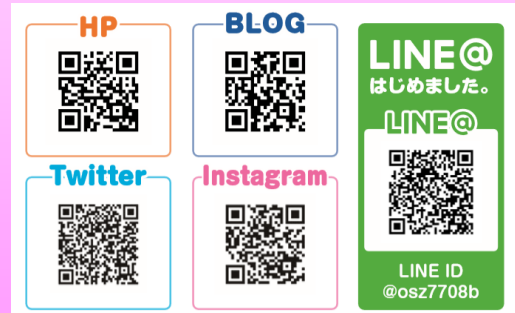


- 1977年堺生まれ、堺育ち
- 妻 長女9才 長男6才 次男3才
- 堺市立錦小学校 卒
- 堺市立殿馬場中学校 卒
- 大阪府立三国丘高校 卒
- 神戸大学法学部 卒
- 元・半導体商社社員
- 元・衆議院議員政策担当秘書
- 元・堺市長 政務秘書
- 2015年 堺市議会初当選
- 保護司

ふちがみ猛志

検索

活動情報発信中！



【ふちがみ猛志市政相談所】
堺区新町2-4 小山電ビル2F-A1
TEL/FAX: 072-320-0103

2019年が始まりました。昨年は本市を襲った台風21号のほか、西日本豪雨や、夏の猛暑、北海道胆振東部地震など、自然の脅威を痛感した一年でした。本年が平穏な年となることを祈ると共に、防災体制を一層強化し、**安心安全のためにまい進して参ります。**さて、いよいよ今任期の終わりが近づいてきました。この4年間、新人なりに議会活動に精一杯取り組み、いくつもの施策の実現に関わりましたが、またその結果や経過を、様々な手段で皆様にお伝えして参りました。このチラシもその一つです。また、私がこだわっているのが、市政報告座談会です。毎年10数か所で開催してきましたが、今年は下記の通り、**堺区の全校区で開催します。**4年間の成果と、今後の課題を報告すると共に、ご意見やご質問も承ります。**どなたでもご参加頂けますので、お気軽においでください。**皆様から改めて審判を頂く日も近づいておりますが、まずは2019年度予算を決める、大事な2月議会があります。**4年間の総決算として、最後まで全力で、堺のために頑張ります！**

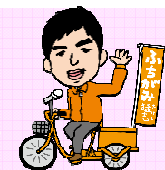


11月議会での大綱質疑の様子



あっちこっちふっちー！

SAKAIトーク！ ～話してみようわがまち堺～



堺区全校区で開催！

2月2日（土）14:00 @錦綾地域会館	2月23日（土）16:00 @浅香山校区地域会館
2月2日（土）16:00 @安井校区地域会館	2月24日（日）14:00 @熊野地域会館
2月9日（土）14:00 @少林寺校区地域会館	2月24日（日）16:00 @いこいの森会館(市小学校隣)
2月9日（日）16:00 @三宝地域会館	3月2日（土）14:00 @榎けやき会館
2月16日（土）14:00 @大仙地域会館	3月2日（土）16:00 @錦西校区地域会館
2月16日（土）16:00 @錦校区地域会館	3月3日（日）14:00 @湊西自治会館
2月17日（日）16:00 @三国丘校区地域会館	3月3日（日）16:00 @人権ふれあいセンター
2月17日（日）19:00 @湊校区地域会館	3月9日（土）16:00 @神石校区地域会館
2月23日（土）14:00 @英彰校区地域会館	

ふちがみ猛志が「あっちこっち」で毎年開催している、**市政報告&意見交換の座談会**です。予約不要、お住まいの地域に関わらず、どなたでもお気軽にご参加ください。堺のあれこれを話しましょう！



参加者のご意見から実現した施策も！

危うかった高潮被害

昨秋の台風21号の襲来の前に、どれだけの堺市民が高潮被害を意識したことでしょうか。風や雨ばかりに意識が向いていたのは、私だけではないと思います。関空だけでなく、**堺の出島漁港も大変な高潮被害**に遭いました。過去最高の潮位329cmを記録し、高潮は漁港の出口付近から、あわや臨海線を越水しかねないところまで押し寄せました。**越水していれば、東側の市街地に大きな被害が出た**ことでしょう。温暖化で、さらに強大な台風もありえます。しかし、地震と違い、**台風は予測できる災害**です。高潮への意識があり、避難さえすれば、命を失うことはありません。被害状況を紹介した上で、「高潮による最悪のケースの想定」、「防潮堤などのハード整備」、「市民への啓発などのソフトの対策」を求め、市長はじめ当局は、それらに取り組んでいくことを表明しました。



漁港の駐車場が海のように。当日は小潮で、台風最接近時は満潮ではなかった。これが大潮の満潮時だったらどうなっていたらどうか？

不登校対策をもっときめ細かく

不登校が増加傾向にあります。若者の引きこもりのきっかけになることも多く、大きな社会問題です。予備軍の子どもも多く、決して一部の問題ではありません。原因は複雑で、心理面でのサポートを行う**スクールカウンセラー（SC）**と、家庭支援を行う**スクールソーシャルワーカー（SSW）**の役割が重要ですが、配置が足りていません（右図）。不登校対策になるだけでなく、教員の多忙化解消や、質の高い授業の実施にも繋がるものとして、配置の拡充を求めました。



【市内の不登校児童・生徒数（H28年度）】

	不登校児童生徒数	1校あたり平均
中学校（43校）	596人	約14人
小学校（93校）	179人	約2人

【SC・SSWの配置と目標】

	堺市の配置（現状）	国の配置目標（2019年度）
スクールカウンセラー（SC）	全中学校43校 + 小学校19校	全中学校（43校） + 全小学校（93校）
スクールソーシャルワーカー（SSW）	区担当6人 + チーフ2人（計8人）	全中学校区（43人）

災害支援制度は十分か？

昨秋の台風21号では、大変な数の家屋が被害を受けました（下記参照）。被害に応じて、固定資産税や、国民健康保険料の減免や、復旧資金の貸付制度もありますが、直接的な金銭支援は、今のところ堺市独自の見舞金に限られています。しかし、その中身と言え、家屋が全壊しても

【台風21号による家屋被害と堺市の見舞金】

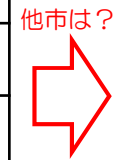
被害の程度	件数	見舞金
全壊	3件	5万円
大規模半壊	6件	3万円
半壊	61件	3万円
一部損壊	5,411件	なし

※被害件数は12月11日時点。 ※見舞金は複数居住の場合。単身世帯の場合は減額。

5万円で、被害の程度に比べれば「スズメの涙」です。また、対象が住家のみに限られ、店舗は対象外です。少なからぬ政令市がこの制度を充実させています。「被災者に寄り添って充実を！」と、厳しく迫りました。当局は「金額は妥当」としましたが、今後も他の議員と力を合わせ、**制度充実を粘り強く要求していきます。**

【見舞金制度の他市事例】

大阪市	全壊10万円、半壊5万円等
さいたま市	全壊11万円等＋世帯人数で加算
広島市	全壊30万円、半壊10万円等
北九州市	店舗等も対象に



議会の外でも、小さなことからコツコツと。



競技人口が多い割に少ないバスケットゴールを新設



ウッドデッキのトゲでケガが多発。取り急ぎ注意喚起を掲示



騒音・運転ミスに繋がる道路の大きな凹みを応急修繕



カーブの死角を作り、事故原因となっていた木を伐採

地域の小さなお困りごとは、ふちがみ猛志にぜひご相談ください！

全国的議会改革のメッカとも言える、三重県議会と、同県内の鳥羽市議会に行ってきました。三重県議会では議員提案の条例が多く、特定の条例を作ることが多いそうです。「提案型議会」という言葉はよく耳にしますが、三重県議会は「立案型議会」を目指しているそうです。鳥羽市議会では、通常は議員からの質問を「受けるだけ」の行政側に、反問権を認めています。言いっぱなしになりがちな議員も、反問されてはまずいと、緊張感を持って、しっかり理論武装して質疑に臨むようになったとか。

また両議会とも、地域に向向いての『出張』議会報告会を頻繁に行い、市民との距離を縮めています。堺市でも議会報告会がありますが、会場は市役所内の講堂です。「来てください」ではなく、「こちらから出向く」という両議会の姿勢を、私たちも見習わなくてはなりません。堺市議会は「議会改革度ランキング」で、5年連続で政令市1位となりました。しかし、まだまだ学ぶべきことがあります。議会の議論が活発になれば、それは必ず施策の充実、市民サービスの向上に繋がります。市民からは縁遠いようでも、実は影響が大きいテーマなのです。

議会改革について意見交換

視察レポート
三重県と鳥羽市の議会改革